

「誰も一人ぼっちにしない、
誰も排除しない」

共創のまち阪南



大阪府 阪南市

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



阪南市？

海と山が出会うまち 「ちょうど良い田舎」

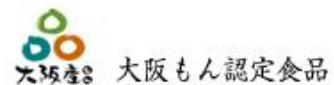


- ・ 大阪市から約45km、
電車
電車で40分
- ・ 和歌山市から約10km
- ・ 関空から20分
- ・ 面積 約36km²
- ・ 約60%が和泉山脈の山林



3漁業組合

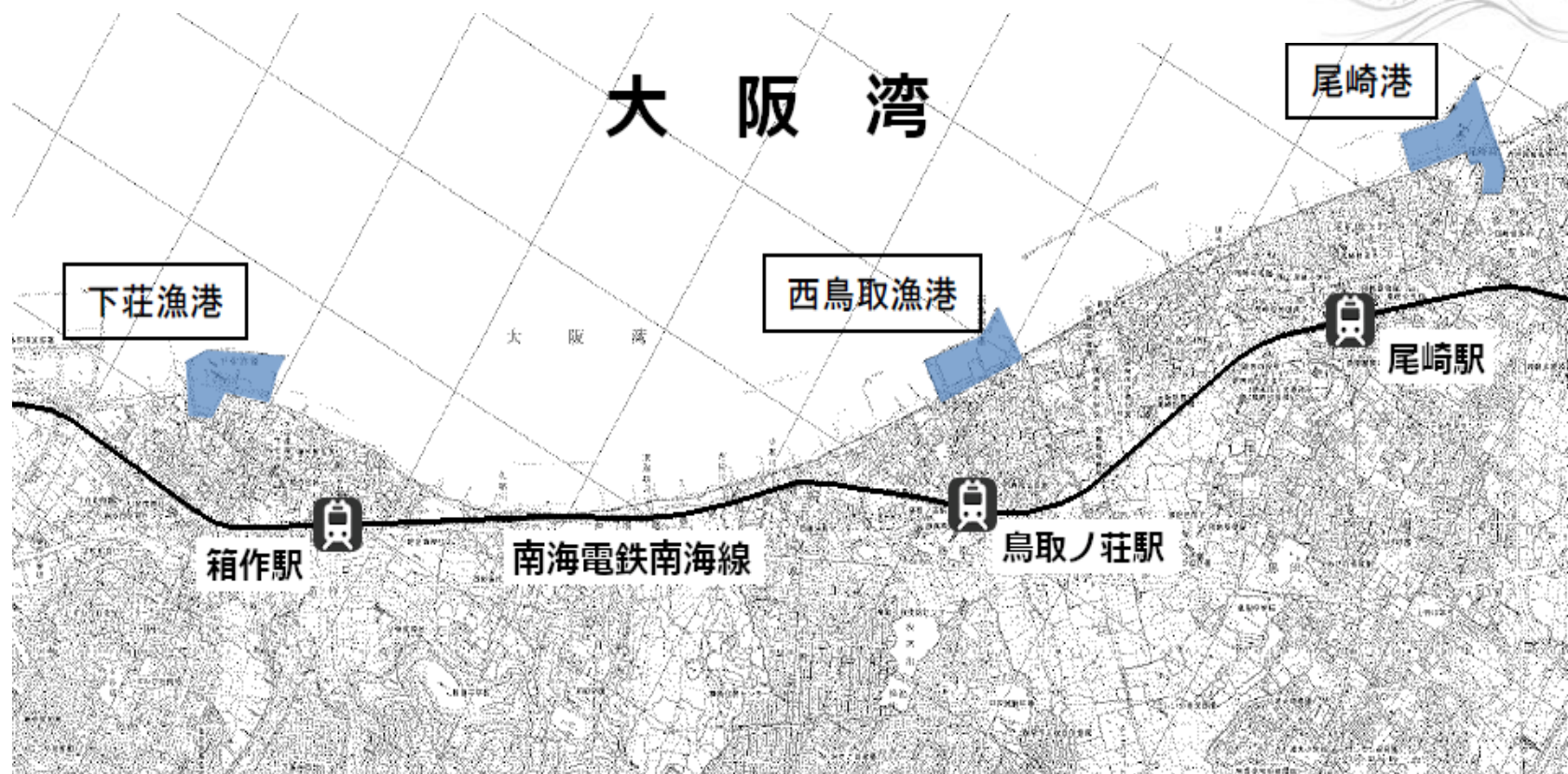
大阪のり



～守り続けたいという意地と苦勞の結晶～



海苔漁師
三人衆の意地





ワカメ



牡蠣



「海を守るための活動」 わたしたちに できることは何？



はなてい



海を守り隊！

海を守り隊！

隊員1号
ゴミひろいくん

8本の手で、たくさんゴミを拾うよ。
ゴミを捨てている人がいたら、飛んで行ってゴミを拾うよ。



海を守り隊！

隊員2号
水をとめるくん

水道の水が出ていたら、見逃さずに止めるよ。



海を守り隊！

隊員3号
むだづかいしないくん

必要な分だけ使うよ。
シャンプーは、ポンプを1回しか押さないよ。



海を守り隊！

隊員4号
のこさないくん

何でも残さず食べるよ。
最後まで飲むよ。



海を守り隊！

隊員5号
よびかけるくん

「海を守り隊」の一員を増やすために、よびかけます！！

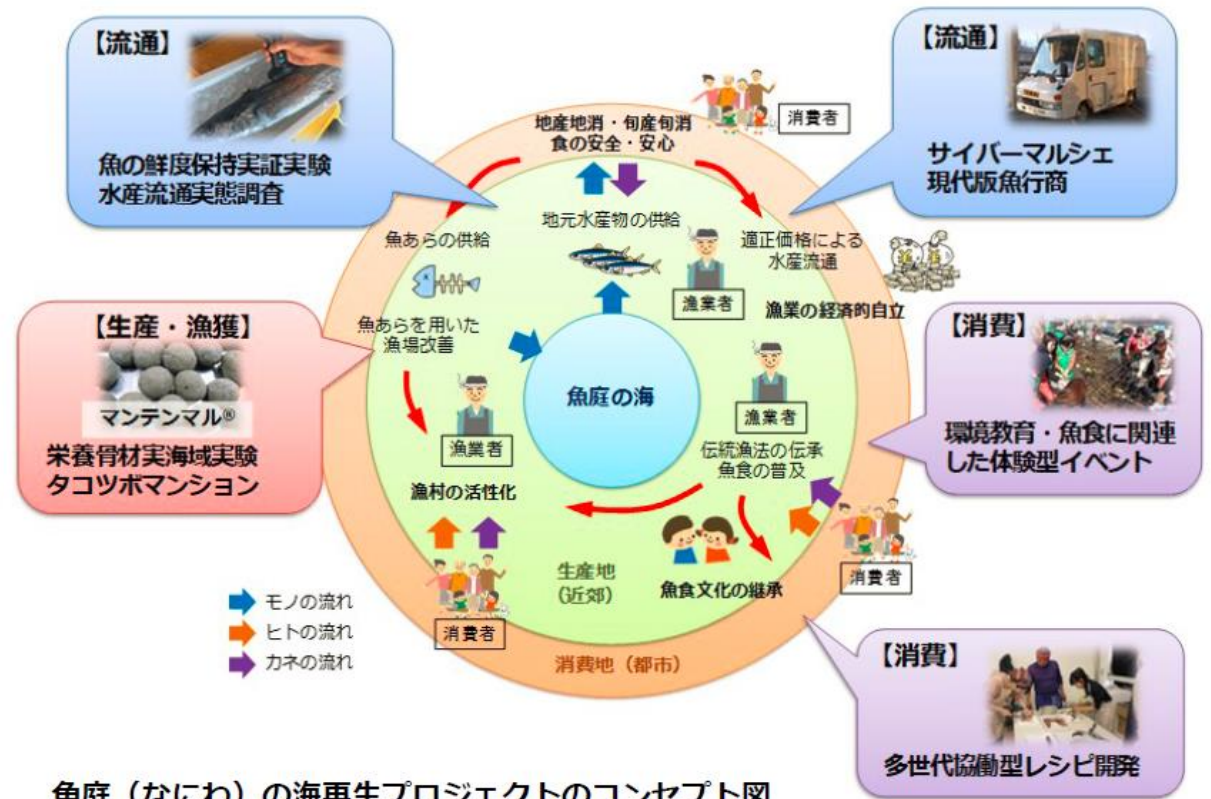


魚庭(なにわ)の海の再生プロジェクトが始動 ～阪南市と大阪府立大学他の共同研究が採択～



漁業と魚食がもたらす 魚庭 (なにわ) の海の再生

Restoring a Beautiful and Rich Inner Bay through "Fish Local, Eat Local"



魚庭 (なにわ) の海再生プロジェクトのコンセプト図

入場無料
当日参加可能

全国アマモサミット2018 in 阪南

think nature
AMAMO SUMMIT JAPAN

www.hannannoumi.com

稲作公園
大阪湾を挟んで淡路島

男里川河口、
関西国際空港

アマモス
アマモス
(下の字は、京都府の「アマモス」)

阪南のアマモ場

ここにある魚庭(なにわ)の海 きづこら・うごこら・つなごら
~5つのヒント・50,000の約束~

11/2(FRI).3(SAT).4(SUN)
会場：阪南市立サラダホール

全国アマモサミットとは、「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして、海の自然再生・保全を目指している全国的な大会です。

お問い合わせ：阪南市事業部農林水産課 〒599-0292 阪南市隠神町35番地の1
TEL:072-471-5678(内線3302) F.MAIL:hannoumi@city.hannan.lg.jp

アマモサミット

事前申込受付中

同時開催
はんなん産業フェア<秋の陣>
11/4 9:30~15:00

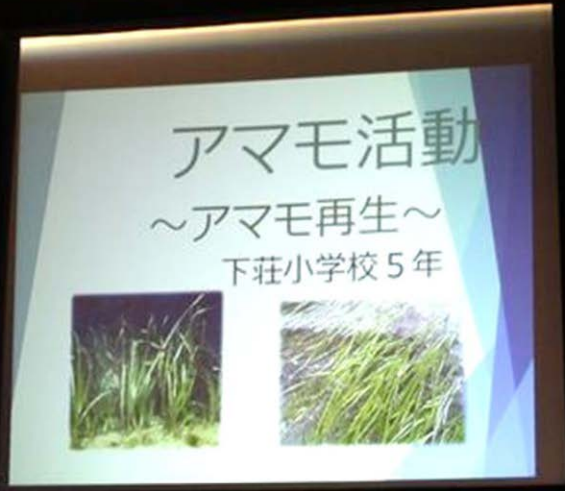
会場：阪南市役所南団

*本会場には、公共交通機関をご利用下さい。
*ガレージ・タクシー・レンタカー・バス
*QRコードを提示して、詳細なQRコード
をご確認ください。



北陽高等学校・阪南市立舞小学校

全国アマモサミット2018 in 阪南



阪南市立下荘小学校



高校生サミット参加者
まちあるき・漁港見学



G20大阪サミット・配偶者プログラム

- ・ 環境問題をテーマにした世界シンポジウム
- ・ 各国首脳配偶者の前で子どもたちが成果発表



海洋教育パイオニアスクール・プログラム

- ・ 小学校4校が「教育課程特例校」の環境・海洋をテーマに探求型協働学習



〈実践報告会の様子〉



全ての小中学校に拡大



阪南セブンの海の森活動



はなてい



ブルーカーボン事業



横浜市記者発表資料

令和2年3月30日
温暖化対策統括本部プロジェクト推進課

～海洋資源を活用した温暖化対策プロジェクト「横浜ブルーカーボン」～
ブルーカーボンによる自治体連携の輪がさらに広がります！
大阪府阪南市の養殖ワカメのブルーカーボンを
取引可能な権利(クレジット)として認証しました

関西圏初

本市では横浜ブルーカーボン^{*1}事業^{*2}の更なる活性化につながる“日本国内におけるブルーカーボンの認知度の向上と活動の活性化”のために、他自治体でのブルーカーボンをカーボン・オフセット^{*3}に活用可能なクレジットとして認証^{*4}しています。

このたび、大阪府阪南市の養殖ワカメ（生産量 235.08 [t]）の申請について審査が完了し、クレジット（2.3 [t-CO₂]）として認証しました。

**本市による他自治体のブルーカーボン認証が関西圏でも実現しました。
ブルーカーボンによる自治体連携の輪がさらに広がります！！**

【阪南市長からのメッセージ】

本市は大阪湾沿岸にあって、古くから海藻の育成する浅場や自然系海岸を残してきた都市の果たすべき役割として、2018年に「全国アマモサミット 2018 in 阪南」を開催し、国内の沿岸域の保全に携わる研究者や地元漁業者、NPO、市民などが一堂に集まり、地域に根差した海との関わりや活動について議論を行いました。

そして、これを契機に、行政と多様な主体が連携して、地域環境のポテンシャルを活かした海辺の魅力づくりや海洋教育の推進、温暖化対策など、SDGsの目標達成に向けた様々な取組が活発化してきています。

今般、地元3漁業協同組合（尾崎・西鳥取・下荘）の生産した「養殖ワカメ」が吸収・固定するCO₂を、横浜ブルーカーボン・オフセット制度によりクレジットとして認証いただきましたことは、地球温暖化対策に資するブルーカーボンの認知度向上のほか水産業活性化等の産業振興にも寄与する大変意義ある取組と考えております。今後、これらの活動が市民のみならず多くの人々、団体、企業の意識啓発及び行動喚起に繋がることを心から期待しております。

阪南市長 水野謙二

尾崎港



西鳥取漁港



下荘漁港



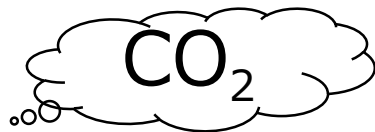
アマモ場



ブルーカーボンに取り組めるまち

⇒ 「阪南モデル」の構築

- 大阪、神戸、
関西空港、近隣市町

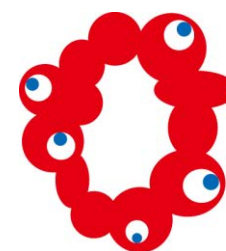


大阪・阪南の海

- 2025大阪関西万博「いのち輝く未来社会のデザイン」



阪南市 = 環境を守り、海山の自然豊かな暮らし
・ 営みを体現する、万博の別会場



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

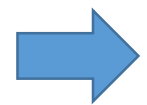


ブルーカーボンに取り組めるまち

ブルーカーボン

- 地元漁業者、NPO、子どもたち、企業等をつなぐ
- 豊かな海を守り、次世代型漁業や魚食文化の発展

→ **住みやすい暮らし**



持続可能性ある「地方創生」のまち

